

【別添】

令和7年度 学校自己評価システムシート

日高市立高萩北小学校

目指す学校像	夢・笑顔・元気いっぱいの学校 ～想像力豊かに未来を創造する学校づくり～
重点目標	当たり前前を当たり前に行える児童 ～時と場に応じた服装・言葉・態度の育成を図る～

年度目標		学校自己評価					年度評価 (令和8年1月21日現在)		「学校運営協議会での評価」を受けて	
評価項目	具体的方策	評価指標	評価基準	教職員の割合	保護者の割合	目標の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策 (・次年度へ継続する課題 ・改善していくための方向性)	学校運営協議会での評価	
									実施日 令和8年2月18日	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
組織運営の充実 小中一貫教育の視点	・職員会議提案資料に学校教育目標との関連を明記し、一貫した方向性を持って全ての教育活動を行う。 ・誰一人見捨てない姿勢を貫き、いじめを予防する。	1 学校教育目標「かしこく・あたたかく・つよく」を目指して努力している。	A+B	97.0%	93.5%	・学校教育目標の具現化に向けて、諸会議では、入念な準備と計画のもと熟議がなされている。また、教職員一人一人が学校教育目標の理解が深く、強い責任と高い意識のもと、様々な教育活動に取り組むことができた。 ・いじめ調査だけでなく、児童の日頃の様子や、保護者からの相談をもとに、丁寧な対応に当たっている。その際、報告・連絡・相談を密にし、関係機関とも組織的対応に当たることができた。	X	・学校教育目標の実現のために、全教職員が共通認識をもって指導に当たり、学校全体の連携を強めていく。 ・いじめ調査の実施、丁寧な聞き取りを継続していく。また、教育センターやこども家庭センター等の関係機関との連携も積極的に進めていく。	学校運営協議会での評価 実施日 令和8年2月18日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		2 いじめの予防や改善に努め、児童にとって楽しく通える学校にしている。	A+B	97.0%	94.5%					
			Aのみ	45.5%	33.0%					
			A+B	97.0%	96.3%					
基礎学力の定着	・協同的な学びや協調学習を手法の一つとして取り入れ、全ての生徒の学びを保障する。 ・生徒の意識を高め、自宅学習システムなどを有効活用して学力を伸ばす。	3 学習内容が身につくよう「わかる授業」をしている。	A+B	97.0%	96.3%	・年度当初に、学級経営研修を行い、全教職員が学習・生活指導全般に効果を上げることができた。長期欠席の数や内訳にも大きく変容が出てきている。 ・家庭学習の習慣化については、内容を検証し、新たな補修プリントを作成し活用を始めた。	X	・基礎学力の数値、非認知能力の数値は、わずかではあるが上昇している。何より児童が「学びたい」とか、「最後までねばり強く取り組む」が上昇している。 ・わかる授業を提供することができるよう、教職員の教材研究の時間を確保していく。 ・児童が家庭学習に何を取り組めば良いか、より具体的に明記すると共に、「家庭学習のすすめ」を令和8年度は見直しをする。	学校運営協議会での評価 実施日 令和8年2月18日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		4 児童に家庭学習の習慣が身につくような指導をしている。	A+B	81.8%	88.5%					
			Aのみ	9.1%	31.2%					
			A+B	97.0%	96.7%					
保護者や地域との連携 コミュニティ・スクールの視点	・教育活動の様子を積極的に発信し、学校の教育内容を外に開く。 ・学校への要望や意見に耳を傾け、真摯に対応する。	5 学校だより、小中一貫だよりなどで教育活動を伝えている。	A+B	96.9%	96.7%	・小中一貫教育校の初年度として、これまでの地域清掃や学習発表会に加え、高萩北公民館での作品展示をすることができた。児童の頑張っている取り組みについて、地域の方々に見ていただける良い機会となった。 ・「輝多っ子」の発行やHPの細めな更新により、地域で育つ児童の成長を発信することができた。	X	・小中一貫教育校として、これまで連携していた行事について地域へ見えやすくなり、新たに取り組んだ行事を広く発信する努力をした。 ・教育活動において、地域ボランティアの協力を得て、児童の学びを深めていく。 ・地域学校協働活動本部と連携を強化し、地域ボランティアの数を増やしていく。	学校運営協議会での評価 実施日 令和8年2月18日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		6 保護者や地域の期待や要望に耳を傾け、改善しようとしている。	A+B	97.0%	92.7%					
			Aのみ	30.3%	31.7%					
			A+B	97.0%	96.7%					
社会性・人間性の育成	・道徳授業、学級の話し合い活動の充実を通して規律ある態度を育成する。 ・最大限の成果が期待される行事を考え実施する。	7 あいさつ・言葉遣い・決まりを守るなど、規律ある態度の育成をしている。	A+B	93.9%	94.0%	・地域の方より「あいさつができています」とか「以前に比べると、子供からのあいさつをする声が増えた」とのご意見をいただくようになった。数値には見えにくい部分であるが、温かい評価に感謝したい。 ・児童の安全を最優先し、全校遠足を中止したが、日程と内容を変更して、児童主体の全校行事を実施した。今後、的確に判断することや、児童を最優先した行事の内容や実施方法を検討していく。	X	・あいさつについて、学校だよりで触れたり、道徳や特別活動の中でも指導していく。また、自分から地域の方々にあいさつができる児童を引き続き育成していく。学校と家庭と同じ目線で指導ができるようになる。 ・校外学習や体験的な学習は、豊かな心を育むことができる。高い学習効果が得られる内容を精選していく。 ・児童が様々な価値に触れることができるよう、外部講師の招聘や地域ボランティアを教育活動に積極的に取り入れていく。	学校運営協議会での評価 実施日 令和8年2月18日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		8 行事の内容や実施方法を工夫し、心の育成をしている。	A+B	93.9%	95.8%					
			Aのみ	30.3%	33.0%					
			A+B	93.9%	95.4%					
安心安全な教育環境	・地域の組織と連携して計画的に環境整備を進める。 ・委員会活動、清掃活動を充実し、きれいな学校づくりをする。	9 花植プロジェクトなど緑化を行い、潤いのある環境づくりをしている。	A+B	72.8%	92.7%	・区画整理事業の関係で、花を植えられる場所が極少となってしまった。限られた場所で花を植えたことで、保護者から評価を得ることができた。 ・今年度は、清掃時間を5分短縮した日課となったが、清掃手順を明確にしたことで、校内を清潔に保つことができた。また、PTAのボランティアによる除草作業、清掃活動の協力を得られた。	X	・令和8年度は、計画的に花を植え、1年を通して潤いのある環境を作っていく。 ・清掃活動の意味を唱えと共に、学校を清潔に保つ良さを味わわせていく。 ・児童とPTAと一緒に活動する除草作業を令和8年度の年間行事計画に入れる。	学校運営協議会での評価 実施日 令和8年2月18日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		10 清掃活動を充実させ、学校を清潔に保ち、安心して使用できるようにしている。	A+B	93.9%	95.4%					
			Aのみ	30.3%	40.8%					
			A+B	93.9%	95.4%					